



寒風の中、春の訪れを告げる紅梅



南行政区の増田良男さん宅の庭に紅梅が花開き、春の訪れを告げていた。淡いピンクが周りを温かく包み込み心が潤う。樹齢30年程というが庭にある数本の梅で一番に花開いたという。脇にある八重咲きの紅梅のほうが花は綺麗だというのが、まだ蕾であった。先代のお爺ちゃんが庭木が大好きで、集めたものという。庭の真ん中に鎮座するシダレモミジは年代物で樹形の見事に圧倒される。庭木好きの皆さんからも時々譲って欲しいとの声も掛けられるが、先代の形見として大切にされている。紅葉の頃に改めてご紹介したいと思う。写真 令和3年2月11日 撮影

新型コロナワクチンの接種について

新型コロナワクチンの接種を希望される市民の皆さまに、迅速に接種を受けていただけるよう現在準備を進めています。

スケジュール

ワクチンについて、接種開始時期等については未定です。国から供給されるワクチンの供給時期など分り次第、ホームページ等でお知らせします。古河市では2月8日付で、「コロナワクチン対策室」を設置しました。(令和3年2月15日現在)

接種までの流れ(イメージ)

1 市からクーポン券(接種券)を受け取る
クーポン券(接種券)は、市がご自宅(住所地)へ個別に発送します。

発送時期は、現在調整中です。

また、接種には優先順位がありますので、市民の皆さまへ順番にご案内します。クーポン券(接種券)は、接種まで大切に保管ください。

2 接種したい日時・会場を予約する
現在、市内の接種会場設置および予約受付に向けて準備を進めています。国から徐々にワクチンが供給されることや、会場混雑を避けるため、必ず予約をおこなってください。

予約について、コールセンターの設置およびWeb予約システムを開設します。

コールセンターの電話番号は、現在調整中です。予約開始時期は、決定次第、順次ご案内を郵送します。古河市ホームページから転載

新型コロナ終息に向けてワクチンの接種が開始される。まずは医療従事者、次いで高齢者など順次接種へ。古河市

ふきの芽

第288号

【発行日】
令和3年
2月25日

【発行者】

八俣ふきの芽会
茨城県古河市
山田 317-3
Tel 090 2234 6965
Fax 0280-78-2429

接種対象者および優先順位(予定)

優先順位

1、医療従事者

新型コロナウイルス感染症患者に直接医療を提供する医療従事者等、搬送に携わる救命救急隊員等、患者と接する業務を行う保健所職員等

2 高齢者

令和3年度中に65歳以上に到達する方
(昭和32年4月1日以前にお生まれの方)

3 基礎疾患を有する方

令和3年度中に65歳に達しない方で、以下の病気や状態により、通院・入院している方

- 慢性の呼吸器の病気
- 慢性の心臓病(高血圧を含む)
- 慢性の腎臓病
- 慢性の肝臓病(肝硬変等)
- インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病またはほかの病気を併発している糖尿病
- 血液の病気(ただし、鉄欠乏性貧血を除く)
- 免疫機能が低下する病気(治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む)
- ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
- 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態(呼吸障害等)
- 染色体異常
- 重症心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態)
- 睡眠時無呼吸症候群

基準(BMI30以上)を満たす肥満の方

4. 高齢者施設などの従事者

5. 60~64歳の方

6. 上記以外の方

接種を受けられる場所

現在調整中です。
接種会場が決まり次第、順次お知らせします。

接種費用は無料です

市役所から、ご自宅(住所地)に送付されるクーポン券(接種券)により、無料で接種できます。クーポン券(接種券)の発送は、3月下旬ごろから順次発送を予定しています。

ワクチン接種は努力義務です

受けられる方の同意なく、接種がおこなわれることはありません。

ワクチン詐欺にご注意ください

市役所や保健所の職員が、市民の皆さまにワクチン接種に関して、金銭を要求することは一切ありません。「ワクチン接種に予約金が必要」などの電話は詐欺です。ご注意ください。ワクチンは、国から徐々に供給されるため、一定の接種順位を決めて、順番に接種をおこなっていきます。

令和2年度古河市男女共同参画推進事業「古河市男女共同参画映画上映会」の開催について

会場・古河市総和福祉センター「健康の駅」 入場 無料(申し込み要)

令和2年度古河市男女共同参画事業の一環として、下記内容とおり実施いたします。この機会に是非会場で、男女共同参画映画「私はワタシ～over the rainbow～」を通じてご鑑賞ください。新型コロナウイルス感染症拡大防止・三密防止のため参加人数を制限し消毒や換気に配慮しながら実施してまいります。

なお、緊急事態宣言の発令時は中止となりますのでご了承ください。

開催日時 令和3年3月13日(土)

午前の部 10時～11時30分

午後の部 2時～3時30分

定員各回30名

古河市役所 人権・男女共同参画室



クリーンアイ

古河藩家老蘭学者 鷹見泉石

今般、古河市立歴史博物館創立三十周年記念事業の一環として「帰ってきた鷹見泉石像」の国宝展を開催できましたことは関係者の一人として又、市民の一人として大きな喜びとするところでございます。「広報古河」一願いが叶い、この国宝は昭和十三年東京帝国博物館本館の開館を記念して、それまで古河藩鷹見家が保存していたものを移管したものです。昭和二十六年、他の二点と共に国宝に指定されたものであります。鷹見泉石が生まれ育った古河藩は全国五百藩のうち上位に属する大規模な藩であり、古河城は江戸の支城と位置づけられ、軍事的に重要な消費地である地の利を生かした経済と文化が発達し、「小江戸文化」が形成されていきました。古河藩主は譜代から選ばれ、家はその代表格でありました。古河藩は、江戸の上屋敷は現在、日比谷の生命ビルが建っている場所であり、古河藩の武士は、古河の八百屋に七人、古河藩飛地は八百屋に野陣屋に二十人で合計九百人ほどありました。泉石の先見性

江戸時代末期に江戸湾入り口にある浦賀沖に多数の外国船が来航し、日本に開国を迫りました。時の幕府は今まで通り鎖国を維持するか開国に踏み切るか二者択一の決断を下すこととなりました。若いときから蘭学を中心に諸外国の文化、産業、兵学の研鑽を積んでいた泉石たちは幕府は公務として諸外国の情報を求められたらとらせていた。意見書を求められた泉石たちは精度の高い的確な情勢分析レポートを基に提言書「愚意摘要」を提出しました。幕府はこれらを鋭意検討の結果開国に踏み切りました。日本は明治維新を経て近代国家へと変貌していきまし

(蘭学とは、江戸時代中期以降にオランダ語を介して日本に入ってきたヨーロッパの学術、文化、産業技術兵学などの総称)

忍田直哉



2月21日(日) 詰め所で点検作業中の古河市消防団、第23分団の皆さんを訪ねた。凛々しい制服姿の並木分団長や団員の皆さんに迎えられ安堵すると共に、日夜を通して活動する皆さんに「ご苦労様です」「有難うございます」と感謝の言葉が思わず口を突いて出た。写真上

コロナ禍で操法大会などのイベントはすべて中止となっているが、月2回の水利点検や車両、備品の点検は欠かせない。強力なチームワークで地域の守りにつく23分団の皆さんの思いを聞いてみた。

古河市消防団第23分団 分団長 並木 唯久

日頃より皆様には、消防活動にご理解、ご支援いただき誠にありがとうございます。先日、震度5弱の地震がありました。本大震災の余震と言うことで

余震が10年位は続き、地震に伴う停電、断水、火災、建物崩壊などの被災が懸念されます。また、梅雨になれば、大雨による河川決壊などの水害も予測される地域であります。今後、大きな災害が起きた場合、消防署や消防団だけでは対応できなくなった時が課題になると思います。対策としては、ふきの芽会のような団体を自主防災組織として活用して頂きたい事と、住民の皆様一人一人が、「自助・共助・公助」を理解し、まずは自分の身は自分で守り、それから皆と助け合う事が大切だと思います。

我々23分団も、八俣地区の皆様が安心、安全に暮らせるよう精進して参りますので、これからもご理解ご支援のほどよろしくお願い致します。



タイムライン(防災行動計画)を策定しました

タイムラインとは?
災害発生に備えて、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況を予め想定し共有した上で、「いつ」、「誰が」、「何をするか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理した計画をいいます。

古河市では?
主に台風等による水害に対応するものとして、①利根川・渡良瀬川、②思川、③鬼怒川の3パターンを公表いたします。今後は、本タイムラインを参考に、市民の皆さんの個人個人の行動や、地区や自治会・行政区等での行動をあらかじめ考えておくことで、市内全域及び近隣市町での逃げ遅れ0(ゼロ)を目指します。

防災情報はどのように取ればいいのか?
テレビ、ラジオ、ホームページを中心に、各自で情報を取得するように心がけましょう。

- 水戸気象台 <http://www.jma-net.go.jp/mito/>
- 国土交通省川の防災情報 <http://www.river.go.jp>
- Yahoo!天気・災害関連メニュー <https://typhoon.yahoo.co.jp/weather/river/>

タイムラインの詳細については
古河市役所 防災・危機管理課 防災係 TEL 92-3111

令和2年度
古河市消防団
第23分団 分団員

分団長	並木唯久
副分団長	初見正行
班長	初見洋助
班長	山中誠
団員	松本忠義
〃	初見克利
〃	初見恭平
〃	初見竜治
〃	野村秀和
会計	北原大聖
団員	川上哲也
〃	星田哲生
〃	初見健太
〃	荒井広之
〃	初見大輔
機能別	森 大樹
〃	初見茂治



活粋やまた

中学校時代に恩師に習った盆栽づくりにも今も趣味として情熱を注ぐ日々

小立野第二、在住の小池治夫さん(63歳)を今月は訪ねた。庭先いっぱい30鉢を超える皐月の盆栽が所狭しと並んでいる。幸手市出身の小池さん。小立野行政区へは30年程前に転入してきた。

小池さんが盆栽に興味を持ったきっかけは、幸手の中学校に盆栽クラブがあり、僧侶と兼業の先生が指導していたという。野山に出かけて素材となりそうな雑木の収集から始まり、鉢植え盆栽として仕上げるイロハを教わったという。その頃は当たり前のように受け止めていたが、実は盆栽クラブなるものがとても珍しいことだということ。は、後に知ったという。社会人になっても盆栽作りの楽しさは忘れられなくて現在まで続けている。近年は花は勿論であるが

樹形作りの妙にはまり、皐月の盆栽作りに情熱を傾けている。近年は、韓国や中国をはじめとして海外に投資目的で銘木が大量に流出しているのがとても残念だという。現在の日本ではサツキブームが去り若い人たちが興味を持たない事がとても寂しいという。日本の伝統文化である盆栽の奥の深さに是非気づいて欲しいという。

写真上は小池さんと自慢の盆栽。ミニ盆栽を含め所狭しと並ぶ盆栽 写真下



古河わくわく舞踊教室 生徒募集!

期間 令和3年5月15日(土)から 令和4年1月22日(土) 全17回(発表会含む)

時間 午前9時30分~11時00分

場所 古河市三和農村環境改善センターホール

対象 幼稚園児~小学校6年生

内容 日本舞踊

講師 古谷 紀佐子

定員 25名

費用 無料

申込 令和3年4月30日(金)までに申し込み

申込先 古谷紀佐子 宅 電話 090-9014-4416 FAX 0280-78-2274

日本の伝統文化である舞踊を通して、礼儀作法や和服の着こなしなどが習得できます。

地域情報

3月11日(木) 三和中学校 卒業式

3月19日(金) 八俣小学校 卒業式

*** 火災発生現場付近への車の乗り入れは消火活動の妨げにならない範囲に!**

*** 消火栓付近の車の駐・停車は禁止です**

*** 非常用持ち出し品・非常食・消火器などの買い換えや、再点検を忘れずに!**



自助、共助、公助

災害時、まずは自分の命を守り、その後、近隣住民で助け合いを!

ふきの芽会自主防災研究会 写真は平成27年9月8日、関東・東北豪雨時の八俣地区の様様。

